

広報 加茂

5
NO.791
2022

加茂川鯉のぼりのライトアップ

4月29～5月8日

- ◆主な内容
- 清掃センター（ごみ処理施設）の今後の方針について…②⑦
 - 歯の健康……………⑧⑨
 - ニュースヒックス……………⑩⑪
 - 自主防災組織を作りましょう……………⑫
 - 消費生活情報……………⑬
 - お知らせ……………⑭⑯
 - 加茂の風土記……………⑰
 - ひろばつうしん……………⑱
 - 暮らしのカレンダー……………⑳
 - かもびく……………㉑

清掃センター（ごみ処理施設）の今後の方針について

加茂市長 藤田 明美



加茂市、田上町の清掃センター（ごみ処理施設）の今後の方針について加茂市・田上町消防衛生保育組合の管理者としてご報告いたします。

既に報道でもありましたが、加茂市・田上町消防衛生保育組合は、「**ごみ処理施設の新設**」を決定いたしました。

今月は、その決定にいたるまでの検討内容やごみ処理方法等についてご説明いたします。

○清掃センターの現況

加茂市・田上町消防衛生保育組合（以下、組合）が運営する清掃センターは、昭和55年10月に竣工、階段式ストーカ方式焼却炉で、焼却能力は、日量60トンで設計されていきました。平成10年、11年に約8億5,000万円の事業費を投じて、ダイオキシン対策としてバグフィルタ式集塵装置の設置と焼却施設の部分改修を行い、その後も焼却炉の能力の低下を防ぐために、毎年、定期的な改修工事を実施してまいりました。

しかしながら、現施設は、竣工から41年が経過し、老朽化が著しく、定期改修工事を実施しても、設計当初の処理能力を保つことができず、さらに度重なる故障が発生し、いつ、ごみの焼却ができなくなってもおかしくない状況にあります。

また、過去においては、ダイオキシン類の数値が国の基準を超えたこともあります。現在は、基準値以下となっはいるものの、今もなお、老朽化した現施設について、加茂市、田上町の住民、とりわけ清掃センター周辺の地域住民の皆様にご不安を与え、ご迷惑をおかけしておりますこと、組管理管理者として心よりお詫び申し上げます。

○ごみ処理施設の新設の決定にいたるまでの経緯

私は、加茂市長就任後、新しいごみ処理施設について早急に検討していくため、まず、組合と一緒に運営管理している副管理者である田上町の佐野町長と令和元年6月6日にごみ処理施設について初めて協議の場を設けました。

その中で、今後、ごみ処理施設をどうするのかを判断するためには、計画の策定が必要であるという考え方で一致しました。

そこで、今後のごみ処理の方向性や施設のあり方などの基本的な方針を明確にするため、令和2年、3年度の2ヶ年計画で、「ごみ処理施設整備基本構想」と「一般廃棄物処理基本計画」を策定することとしました。

ごみ処理施設整備基本構想の策定では、構想策定業務を専門事業者へ委託し、専門的見地からのアドバイスをいただきながら、過去のごみの排出量などの基礎資料を収集し、将来的なごみ処理量の予測を基に、今後の施設整備の将来構想を評価してきました。

その主な過程を次に示します。

過程Ⅰ（ごみ処理施設整備の将来構想）

ごみ処理施設の整備の方法について、以下の3つの方法の比較検討を行いました。

- ①現在のごみ処理施設を延命化する方法
- ②ごみ処理施設を新設する方法
- ③他の自治体への処理委託や共同処理などの広域処理による方法

検討の結果、費用対効果の面で、①の既存施設の延命化よりも②のごみ処理施設を新設の方がより有効的な方法であるということがわかりました。

過程Ⅱ（ごみ処理施設における処理方法の検討）

新設した場合の施設のごみ処理方式について、以下の2つの方法の比較検討を行いました。

- ①ごみを燃やして処理する方法
- ②ごみを燃やさないで処理する方法

検討の結果、②のごみを燃やさないで処理する方法については、最終的に製造される固形燃料等の市場性が乏しいことから、処理の安定性、継続性に問題があるとわかりました。

過程Ⅲ（処理方法絞り込み及び比較検討）

ごみを燃やして処理する方法について、施設整備費や運転管理費など経費の面、全国における採用実績、環境への負荷などを総合的に判断し、以下の2つの方式に絞りこみました。

- ①ストーカ式 現施設と同じ処理方式で、ストーカ（火格子）の動きによって、ごみを攪拌、搬送しながら燃やす方式
- ②コンバインド式 生ごみ等をメタン発酵させてメタンガス化する施設と焼却施設を組み合わせた方式

ストーカ式は、

- ・処理実績が多く安定的な処理が可能である
- ・施設整備費や運転管理費が他の処理方式と比較して最も安価である
- ・環境負荷に対しても技術革新により、排出ガスは環境基準よりも、はるかに低く設定できる
- ・建設に係る工期が短い

などの利点がありますが、施設規模が小さいと廃棄物を焼却処理した際に発生する排熱での発電ができないという欠点があります。

コンバインド式は、

- ・生ごみ等をメタン発酵にて処理するため、ごみ焼却量を減らすことができる
- ・焼却量の減少により、環境への負荷を低減できる
- ・メタンガスを焼却する際に発生する熱エネルギーにより発電が可能となる

などの利点がありますが、新しい処理方式であり、全国での採用実績も乏しく、安定性に欠け、施設整備費や運転管理費はストーカ式と比較して多額になるという欠点があります。

以上の利点、欠点を総合的に評価し検討した結果、ごみ処理施設における処理方式は、ストーカ式が最も有利な処理方式であると判断いたしました。

過程Ⅳ（広域処理の可能性検討）

新たなごみ処理施設の処理方式の検討と並行して、過程Ⅰ③の他の自治体とのごみ処理の広域化の可能性を探ってきました。まず、三条市にごみの委託処理に係る経費の試算をお願いし、回答をいただきました。ご協力いただいた三条市の関係者の皆様に御礼申し上げます。

検討の結果、次の4つの理由から広域化よりも新設の方が望ましいと判断いたしました。

- ①委託処理する場合、三条市が、ただちに加茂市、田上町のごみ全量を受け入れることは困難である
- ②三条市への処理委託料の他、三条市までのごみの運搬経費や分別収集に係る経費など新たな経費が発生し、年間経費を試算した結果、新設した場合と比較して大きな差は見られない
- ③粗大ごみなどの持ち込みごみや事業系ごみをどのように取り扱うのか、災害時に安定的な受け入れが保証できるのか不確定である
- ④「一般廃棄物はその区域内において処理しなければならない」という廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2に規定する「自区内処理の原則」がある

○加茂市・田上町消防衛生保育組合議会（以下、組合議会）の提言

組合議会では、令和元年12月に、ごみ処理施設についての調査・研究を行うことを目的に「ごみ処理施設建設特別委員会」を設置し、新たなごみ処理施設の整備構想について、調査、研究、先進地視察など、検討を重ねてこられました。その結果を、「ごみ処理施設建設特別委員会審議経過報告」としてまとめられました。

そして、令和4年1月21日、組合議会の樋口議長より、ごみ処理施設整備基本構想に関する提言をいただきました。この提言においては、「新たなごみ処理施設の処理方式は、ストーカ式焼却炉の新設が望ましい。」とのことでした。

ここで、組合と組合議会は、検討結果が一致していることを確認しました。

○ごみ処理施設整備基本構想の結論

一連の検討結果から、新たなごみ処理施設として、ストーカ式焼却炉を新設することに決定いたしました。

○建設地

建設地については、ゼロベースで検討いたします。今後、加茂市、田上町の地域内であらゆる可能性を考え、候補地の選定作業を開始したいと考えています。

具体的には、まず、防災、環境的側面から廃棄物処理施設の建設を回避すべき除外項目を設定します。その後、除外項目から外れる地域の中から、必要となる施設規模や面積などの基本条件に照らし、候補地をいくつか抽出します。さらに、収集運搬効率などを考慮し、候補地を絞りこんでいくという流れで進めていきます。

○今後のスケジュール

「ごみ処理施設整備基本構想」の決定をもとに、「一般廃棄物処理基本計画」の策定作業が完了し、今年度から候補地の選定作業に入ります。令和5年度中に用地選定が終了すれば、国の交付金を受けるための「循環型社会形成推進地域計画」を策定し、国に提出します。

あくまでも最短のスケジュールとなりますが、令和6年度から測量や基本設計、生活環境影響調査、発注業務などを経て、令和10年度に建設工事着手となります。工期は3年かかりますので、新施設の竣工は令和13年度となります。状況によっては、スケジュールが遅れる可能性があります。

○まとめ

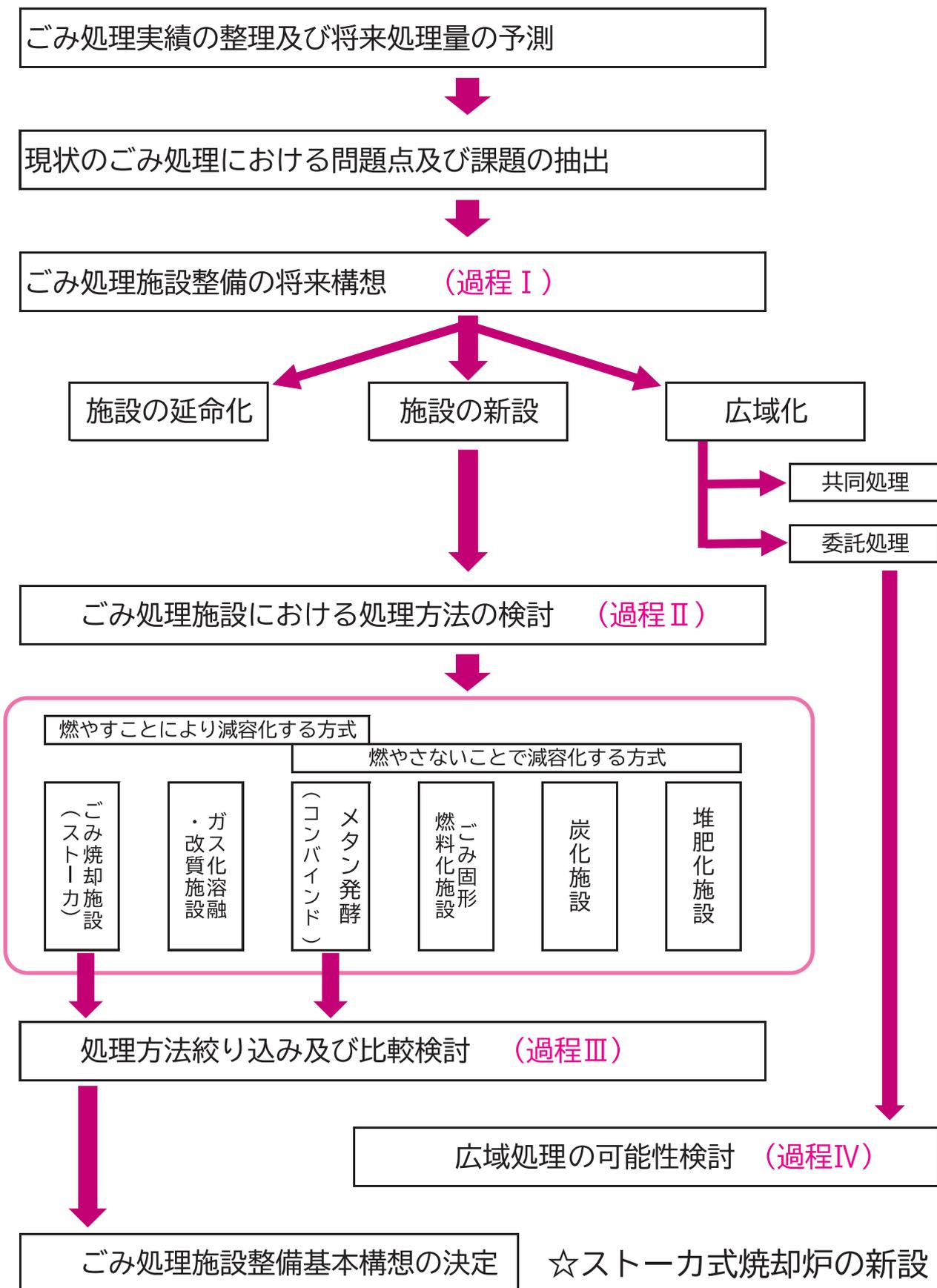
新施設完成までには時間がかかります。それまで様々な課題が生じることが予想されますが、節目ごとに加茂市、田上町の住民の皆様への説明を丁寧に行ってまいりたいと考えています。

今後とも加茂市、田上町のごみ処理施設に関し、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※6、7ページに関連資料を掲載いたしました。



ごみ処理施設整備基本構想 策定手順について



加茂市・田上町消防衛生保育組合 ごみ処理施設整備工程表

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
構想段階	ごみ処理施設整備基本構想											
	一般廃棄物処理基本計画											
計画段階	建設候補地選定											
	建設用地決定				☆							
	循環型社会形成推進地域計画											
	建設用地測量・地質調査											
	土地の形質変更手続き					☆						
実施段階	ごみ処理施設整備基本計画・設計											
	PFI可能性調査											
	生活環境影響調査											
	発注支援業務											
	ごみ処理施設建設工事											
	ごみ処理施設建設工事施工監理											
	ごみ処理施設運営											
運営段階												

※令和4年5月2日現在の情報です。各段階での進捗状況によっては変更となる場合があります。

清掃センター（ごみ処理施設）の今後の方針について

歯の健康

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、家庭内感染の割合が多くなっていると言われています。また感染者数の増大に伴い、自宅療養者数も急激に増えています。こうした事情から、現在いかにして家庭内感染を防ぐかがコロナ対策での課題のひとつとなっていますが、自宅で口腔ケアするとき、感染拡大防止のためにどのようなことに気を付ければよいでしょうか。次の三つの視点から解説します。

●口腔ケアの必要性

●家庭内感染を防ぐには？

●マスクでむし歯が増える？



口腔ケアの必要性

まず、口腔ケアはCOVID-19 予防に有効であることを強調したいと思います。口の中の細菌、特に歯周病原細菌を減らすことで、かぜやインフルエンザのウイルスが細胞へ付着することを阻害できることが明らかになっています。COVID-19の原因であるSARS-CoV-2 ウイルスもインフルエンザウイルスと同じ付着様式であるた

め、適切な口腔ケアはCOVID-19 予防に有効です。

また、口腔ケアは新型コロナウイルスによる肺炎の重症化の予防にもなります。新型コロナウイルスとの合併で重症化することになるとお口の働きが悪くなる口腔機能低下症という状態になる方もいます。そうなると知らないうちに唾液を誤嚥してしまう不顕性誤嚥が起きやすく誤嚥性肺炎のリスクが高くなります。一方、要介護高齢者に対し口腔ケアを行ったところ誤嚥性肺炎にかかるリスクを減らすことができたという研究もあります（米山武義，鴨田博司，老年歯学16-13，2001）。ですの



家庭内感染を防ぐには？

上記のように口腔ケアはCOVID-19 対策として有用なものです。歯磨きの実施には注意が必要です。というのは、COVID-19に感染すると唾液にもウイルスが混入するからです。歯磨き時はどうしても、自分の唾液に触れたり、唾液の飛沫を飛ばしてしまいます。昼食後、複数人が職場の洗面所に集まり歯を磨いたことがきっかけで発生したと思われるクラスターも報告されています。

家庭内感染を防ぐためにも「3密や飛沫を避ける」というCOVID-19 対策の原則は、自宅での口腔ケア実施時も徹底しましょう。具体的には、洗面所は換気を良くし一人ずつ歯を磨くことです。歯を磨くとき歯ブラシを持たない方の手で口を覆ったり、口の中のものを吐き出すときに顔をシンクに近づけて低い位置で行うことが飛沫拡散防止になります。飛んでしまっ

加茂市・田上町にお住いの方へ

通院できなくても歯の健診・治療が受けられます。まずはお気軽にお問い合わせください。



加茂・田上在宅歯科医療連携室

☎0256-53-8211

受付時間 月～金 9:00～12:00
※祝日・お盆・年末年始は除きます。

〒959-1326 加茂市青海町1-9-1
(加茂病院 地域連携・医療サポートセンター内)

た飛沫については、アルコールを含むウェットティッシュや鏡やシンク周りを拭いておけば、次の人も安心して使用できます。使用後の歯ブラシやコップなども他の家族のものと接触しないように個別にしまっておきましょう。口を拭くタオル、歯磨き粉も一人ひとり用意しましょう。取り外し式の義歯は寝ているときは外していると思います。

このときも、他の家族の手に触れないよう配慮することをお勧めします。コロナで落ち着かない昨今、せつかく我が家は家族水入らずでくつろげる場所なのに・・・とうんざりに思われるかもしれません。しかし、かけがえのないくつろげる場所だからこそコロナが落ち着くまでは万全な体制で守りを固めましょう。

マスクで むし歯が増える？

COVID-19拡大以降、マスク姿はすっかり日常になりましたが、そのマスクの弊害としてむし歯になったり、口臭が悪化したたりするのではないかと、などのことが話題になっていようです。実際そのようなことは起こるのでしょうか。口の中の唾液量が減り乾燥するとむし歯、口臭の原因になります。マスクで口を覆うことは逆に口の中の湿度を保つことに役立つでしょうから、マスクそのものがむし歯や口臭の原因になるといふのは根拠がありません。しかし、Withコロナでの生活様式により口の中が乾燥し易くなっている可能性は考えられます。例えば、マスクをつけ感染に警戒している状況では意識しないと水を飲む機会が減るかもしれません。また、三密を避けることで人と話す機会が減少すると口の回りの筋肉が衰えることが考えられます。このような

口腔機能の低下は唾液分泌の減少を招くものです。さらに、ストレスでも唾液の分泌量が減ることがわかっていますが、Withコロナの先の見えない状況でストレスを感じ、唾液の分泌量が少なくなっている人が増えているのかもしれない。感染拡大により歯科受診を控えざるをえない状況もお口の状態に悪影響を与えているでしょう。

COVID-19から身を守りつつお口の健康も守る。そのためにも、マスクはしっかり着用、口が乾いたなと思ったらこまめに水分補給、そして口腔ケア。以上を徹底してコロナ禍を乗り切りましょう。



協力：加茂市歯科医師会

NEWS TOPICS

国際ソロプチミスト新潟-茜からご寄附いただきました(4/11)



ソロプチミストとは、グローバルな奉仕団体で、女性と女性の経済的なエンパワーメントを達成するために必要な教育と訓練へのアクセスを提供します。このたび、国際ソロプチミスト「新潟-茜」様から認証25周年記念事業の一環として、加茂市の子どものための教育に役立てるため、30万円のご寄附をいただきました。

災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定締結式(4/12)

4月12日(火) 午後2時から、株式会社アクティオ様と加茂市は、災害時のレンタル機材の供給について協定を締結しました。これにより、加茂市はアクティオ様から災害時に優先的な資機材の供給を受けられるようになります。保有資機材は発電機や照明、トイレ、車両など多岐にわたります。



太陽工業株式会社との協定締結式(4/19)

4月19日(火) に太陽工業株式会社様と「災害時における天幕等資機材の供給に関する協定」を締結しました。これは、大規模災害が発生した際に、市の要請に応じて大型テントやパーティションなどを供給するものです。全国の自治体では54番目、新潟県内の自治体では初めてです。

あなたの街の  VIPシティホール

大切なご家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。



VIPシティホール 西加茂
加茂市栄町2-11
☎0256-52-4999

VIPシティホール 加茂
加茂市千刈2丁目309-1
☎0256-53-4999

【有料広告】

NEWS TOPICS

地域住民と日本赤十字社新潟支部、介護・看護支援センターの講演会（4/22）



☆地区で介護予防などの講演会を開催したい人は、加茂市介護・看護支援センターへご相談ください。
電話 41-4032(担当:高野)



4月22日(金) 市内の団体「芝野クラブ」が会の総会に併せ、日本赤十字社新潟支部と在宅介護看護支援センターによる認知症予防の講演会を開催しました。講師は市内在住の菅家秀一さん。赤十字の活動の概要と、具体的な認知症の事例や対処の仕方、生活習慣病予防などのお話がありました。また、後半では音楽や数を使ったコグニサイズや風呂敷で防災頭巾づくりなど、盛りだくさんの内容でした。

NTT東日本との協定締結式(4/22)

4月22日(金) に東日本電信電話株式会社(NTT東日本)新潟支店様と加茂市は「災害時における相互協力に関する基本協定」を締結しました。災害時の通信障害の早期復旧などのほか、平時においても緊密に連携する内容となっております。加茂市の防災力の底上げが期待できます。



「NPOかも小町」

ボランティア団体さん紹介コーナー

しゃべり場かも小町家は「にこっとあなたの笑顔がみたいから」を活動のモットーに参加される方が笑顔で過ごせるよう楽しめる居場所を運営しています。小町家は障がいの有無にかかわらず異世代交流の場です。

また、認知症当事者や家族のサポート活動にも力を入れ、当事者や介護者、互いのストレスを和らげ、笑顔で毎日を送る機会となる市には欠かせない居場所であると自負し、年々ご利用者様が増えています。また、看護学生の実習の場としても活用いただいています。

人は「出来ないこと」もありますが、小町家では「出来ること」に代え、その方の個性を伸ばし、達成感のある時間を過ごしていただきます。



「リフレッシュ
アート教室」「健康講座」「フーアレンジメン
ト教室」「クラブ

① 団体 Infomation

活動の種類 おしゃべりの場
居場所づくり
主な活動日 火・木曜日
活動場所 穀町 2-2
(旧スーパーたかち)
お問合せ 社会福祉協議会
(☎52-6667) へ

ト手芸」「パソコン教室」「防災講習会」「介護家族の集い」等、気軽に誰でも参加できる事業を展開し、街中の活性化へも繋いでいきたいと思っています。買い物ついでに立ち寄り気軽にしゃべりして心に溜まった荷物を下ろしていただき、「笑顔・元気・安心・いのちをつなぐ」をテーマにこれからも地域福祉活動に邁進いたします。



自主防災組織を作りました

近年、毎年のように全国各地で豪雨災害が起きています。平成30年西日本豪雨で大きな被害が出た岡山県倉敷市真備町では、亡くなった方の約8割が高齢者などの自力で避難することのできなかつた人達だったといわれています。

このため、加茂市では、頻発化・激甚化している豪雨災害からの**逃げ遅れゼロ**を目指し、防災対策を進めています。



なぜ、自主防災組織が必要？

地震が発生したときや、今にも川の水が溢れそうなとき、市役所や消防の職員が皆さん一人ひとりを助けることには限界があります。住民同士の助け合いなしでは、命を守り災害を乗り越えることはできません。

大きな災害であるほど、すぐに動ける**地域での助け合い**が重要です。

このように地域で助け合いを行う組織を自主防災組織といいます。

自主防災組織として優先的に取り組んでもらいたいこと

- ・地域の災害リスクの共有（洪水ハザードマップ・土砂災害ハザードマップや、過去の豪雨時の地域の浸水状況等を参考に）
- ・災害リスクに応じた安全な避難場所、避難ルートの確認
※避難場所は公共施設ではありません。安全な場所に住む親せきや知人・友人宅、自宅の安全な場所（ハザードマップを確認し、自宅の2階などが安全だと確認できた場合）へ避難しましょう。
- ・スマートフォンなどの情報機器がない人への、地域での情報伝達
- ・高齢者、障がいのある方、妊産婦、子どもなど1人で避難することが困難な人への避難支援
- ・いざというときの安否確認

自主防災組織を作るには？（日頃から一緒に活動している町内単位で作らしましょう。）

1. 区長や役員で自主防災組織の必要性を話し合う。
2. 区の総会などで、住民の皆さんに結成の趣旨や活動内容を説明して、設立の同意をもらう。
3. 自主防災組織の規約を作る。または区の規約に書き足す。
4. 市へ設立の届出書を提出する。

自主防災組織の届出を行うと、防災資機材整備や防災訓練などを行う際に、補助金の交付を受けることができます。

 左の二次元コードから、補助金の交付申請書などをダウンロードできます。

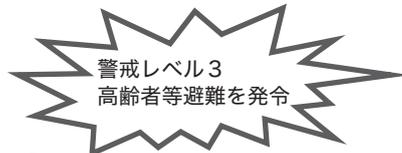
 また、市役所3階総務課防災係でも入手できます。  総務課防災係  内線 321

加茂市防災・市民情報配信サービスの配信方法に 固定電話への音声メッセージが追加されます

加茂市では、携帯電話やスマートフォンなどを所有していないため、市からの避難情報が届かない高齢者等を対象に、災害が起きそうなときに事前に登録された固定電話へ市から出される避難情報を音声メッセージでお知らせするサービスを開始します。

1. サービス開始

令和4年6月1日から



【例】（自動音声流れます）
こちらは加茂市です。〇〇川が氾濫するおそれがあるため、〇時〇〇分、〇〇地域に「警戒レベル3 高齢者等避難」を発令しました。高齢者は避難を開始してください。避難場所は〇〇小学校です。

2. サービスの流れ

①希望者が市に登録を申し込む。

（※詳しくは[5. 申し込み方法]をご覧ください。）

②市が登録してある固定電話にメッセージを配信。

③登録者が受話器を取ると音声メッセージが流れる。

※登録済みの電話番号から「050-3145-0117」に電話すると配信内容を聞きなおすことができます。聞きなおすことができる配信内容は、最新の配信のみにになります。

※本サービスで配信される情報の受信にかかる通信料はかかりませんが、配信内容を聞きなおす場合の通信料は登録者の負担となります。

3. 登録対象者

携帯電話やスマートフォンを所有していない満65歳以上の高齢者

※その他の方でサービスの利用を希望される場合は、加茂市総務課にお問い合わせください。

4. 配信する防災情報

避難情報	とるべき行動
警戒レベル3：高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難
警戒レベル4：避難指示	危険な場所から全員避難
警戒レベル5：緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保

5. 申し込み方法

①「登録申込書」に必要事項を記入して総務課へ提出（FAX・郵送可）

②申込受付後、約1週間で登録が完了

※携帯電話・スマートフォンをお持ちの方は、「加茂市防災・市民情報配信サービス」をご利用ください。



6. 注意事項

音声メッセージは、サービス事業者の電話番号『050-3145-0117』から発信されます。

※メモ等に記入し、電話機の近くなど分かりやすい場所に貼り付けておくか、電話機に登録機能がある場合は登録するなどして「加茂市防災情報」からの電話であることが分かるようにしておいてください。

加茂市防災・市民情報配信サービス
「固定電話への防災情報配信サービス」登録申込書

令和 年 月 日

登録者				
申請者	フリガナ			
	氏名		年齢	
	住所	加茂市		
	登録する電話番号	— —		
	以下の事項について確認し□にチェック（✓）を記入してください。 <input type="checkbox"/> 私の世帯には携帯電話を持っている者はいません。 <input type="checkbox"/> 私の世帯には携帯電話を持っている者がいますが、日中は不在です。			
記入者（ご本人による申請の場合は、下記記入の必要はありません。）				
氏名		申請者との関係		
住所				
電話番号				

※本サービスは、加茂市内にお住まいの方が対象です。

※本サービスは、固定電話を対象にしたサービスであり、固定電話以外の電話番号を登録することはできません。

※本サービスで配信される情報の受信にかかる通信料はかかりませんが、配信内容を聞きなおす場合の通信料は登録者の負担となります。

※災害の状況によっては、深夜でも電話がかかりますので、ご注意ください。

※本サービスによる固定電話への情報伝達は、回線の切断や回線規制により正常に配信されない場合（不達・遅延等）があります。災害の発生のある場合は、テレビやラジオ等による情報の入手もお願いします。

※本サービスをやめる場合は、総務課防災係までご連絡ください。

問い合わせ 申し込み先	〒959-1392 加茂市幸町 2-3-5 加茂市役所 総務課防災係 電話：0 2 5 6 - 5 2 - 0 0 8 0 FAX：0 2 5 6 - 5 3 - 2 7 2 9
----------------	--

電力契約の訪問販売トラブル

2016年から電力の小売りが全面自由化され、電力事業者と自由に契約できるようになりました。しかし、訪問してきた事業者が事実と異なる説明をしたりして、電力の契約を迫るという相談が寄せられています。契約先事業者が確認できない場合や契約内容が理解できない場合、その場で契約しないでください。

【事例1】大手電力会社からの委託と名乗り、検針票を見せるように言われた。

【事例2】マンション全体で契約する電力会社が変わると言われた。

トラブル防止のポイント

- 「大手電力会社の委託を受けている」と言われたら・・・
⇒会社の情報や訪問の目的を必ず確認する！
- 「電気代が安くなる」と言われたら・・・
⇒契約プランの内容を確認し、必ず比較検討する！
- 「このマンション全体の契約が切り替わる」と言われたら・・・
⇒管理会社、大家さん等に必ず確認する！
- 「検針票を見せて」と言われたら・・・
⇒検針票はすぐに見せない、教えない！

●訪問販売で契約した場合、クーリング・オフができます

事業者から訪問を受けて契約してしまった場合、特定商取引法に定める書面を受け取った日から数えて8日以内であれば無条件での契約解除ができます。

【困ったときの相談窓口】

消費者ホットライン



188 (イヤヤ)

※最寄りの消費生活センターなどの相談窓口につながります

またはご相談は下記まで

加茂市商工観光課消費生活相談窓口

☎ 0256-52-0134 (相談専用電話)

新潟県消費生活センター

☎ 025-285-4196 (相談専用電話)

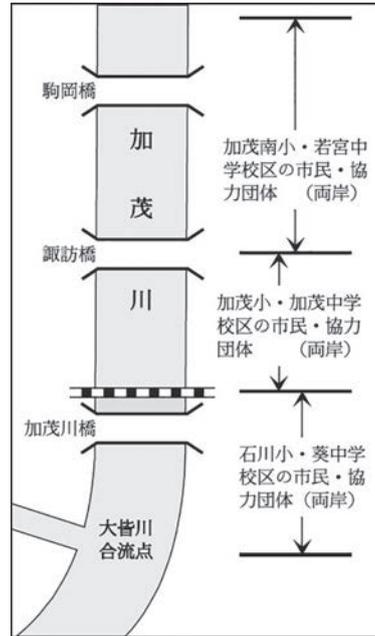
ご協力ください

加茂川一斉清掃 6月5日朝6時から



加茂市環境衛生協議会では6月5日(日)午前6時から7時まで加茂川一斉清掃を実施します(小

雨決行、延期の場合は12日)河川美化のためにご協力をお願いします。なお、清掃時にはマス



新潟県知事選挙

5月29日午前7時～午後8時

5月29日(日)は新潟県知事選挙の投票日です。当日投票に行けない人は期日前投票をご利用ください。



■期日前投票は市役所別棟で

期間 5月28日(土)まで

時間 午前8時30分～午後8時

会場 市役所別棟(市役所本庁舎と文化会館の間にあります)

持ち物 入場券(郵送されたハガキを開き、ご自身の部分を切り取り、裏面の請求(宣誓)書に必要事項を記入して持ってきてください)※入場券が、まだ自宅に届かなくても投票できます。

感染症対策 感染症予防のため、マスク着用と咳エチケット、手指消毒をお願いします。鉛筆の持参も可能です。

問い合わせ 選挙管理委員会(市役所別棟、☎内線623)

131 問い合わせ 商工観光課(☎内線

なお、御神幸行列も中止です。

例年5月20、21日開催の青海神社春季祭礼と、6月14、15日開催の長瀬神社春季祭礼の露店市場の開設を今年も中止します。

青海神社・長瀬神社 春季祭礼露店市場 中止

(☎内線251)

表示があります。その他 5日、12日とも雨天の場合中止。問い合わせ 環境課生活環境係

集積場所は、それぞれの橋間に

止)。燃えるごみ、草類、鉄類、ガラス類に分ける。

清掃のしかた ごみ拾い、河川敷の草刈り(動力草刈り機使用禁止)。燃えるごみ、草類、鉄類、ガラス類に分ける。

クを着用し、一定の距離を確保して作業を行ってください。動力草刈り機は、飛び石等の危険があるので当日は使用せず、前日までに使用してください。

春季消防演習も 6月5日に実施



消防団員や消防署員が日頃行っている訓練の成果を披露します。

日時 6月5日(日)午前8時30分から

※雨天中止

場所 加茂小学校グラウンドほか

内容 式典(8時40分)、通常点検・総合訓練(9時40分)、消防パレード(11時10分、徒歩部隊は駅前、宮大門、車両部隊は駅前(道半)、放水訓練(11時40分、加茂川右岸河川敷の諏訪橋、栄橋)

その他 ▼観覧の際は感染対策をお願いします。

▼進行状況により予定時刻は変更します。

▼放水訓練会場ではサイレンを鳴らします。

問い合わせ 加茂地域消防署(☎5211770)

「かもいろフォト」 親子写真撮影会 参加者募集

親子写真撮影会 かもいろフォト



令和4年6月11日(土)
9:30~12:00 ※雨天順延6/19(日)
in 冬鳥越スキーガーデン
(加茂市大字長谷4-1-1)
※園内各所の電車モハ1やバラ園を中心に撮影します

子育て世代を対象に加茂市の魅力を発見していただくため、市内観光スポットでプロのカメラマンから親子写真を撮ってもらいませんか。

撮影データ・写真の

プレゼントや、素敵なお土産付きです。

日時 6月11日(土) 午前9時30分~正午

※雨天時は19日(日)に順延

会場 冬鳥越スキーガーデン

※木造電車モハ1やバラ園を中心に撮影します。

講師 渡部良平さん(フォトスタジオクリエイト)

募集人数 10組(応募多数の場合は抽選)

参加費 1,000円(撮影代・保険料込)

応募条件 次のすべてを満たしていること。

①市内に居住している親子(お子さんの年齢は問いません)

②加茂市総務課政策推進室のツイッターまたはInstagramをフォローし、本撮影会の投稿をリツイートまたはリポストしていただける人。

③本撮影会で撮影した写真を加茂市移住定住サイトや当政策推進室SNSに掲載するほか、移住イベントで使用することにご承諾していただける人。

応募方法 5月27日(金)までに市ホームページから申し込みください。

問い合わせ 総務課政策推進室(☎内線341、
✉ kikaku@city.kamo.niigata.jp)



ホームページ



ダンボールやペットボトルなどの身近にある色々な素材を使って自由にものでづくりをしてみませんか。
日本画、洋

わくわくドキドキをかたちに
こどもアートスタジオ

画、彫刻、工芸を教えるアドバイザーが作品作りをお手伝いします。参加してみませんか。
日程 6月26日、7月10、24日、8月7日の各日曜日、午前10時~正午(計4回)
会場 文化会館小ホール
定員 25人(先着順)
対象 小学1~6年生
参加費 2千円(材料費・保険料込み)
申し込み 5月27日(金)までに文化会館(☎53-0842)へ。

小・中学生対象の「子ども将棋くらぶ」と、小学生以上が対象の「初心者囲碁教室」です。
親子での参加も歓迎します(参加費無料)。
子ども将棋くらぶ
日時 6月11、25日、7月9、23日、8月6、27日、9月10、24日

子ども将棋くらぶ
初心者囲碁教室



日 10月8、22日、11月5日の各土曜日、午前9時30分~11時30分(計11回)

会場 公民館和室
定員 20人

■初心者囲碁教室

日時 6月18日、7月2、16、30日、8月20日、9月3、17日、10月1、15、29日、11月12日の各土曜日、午前9時30分~11時30分(計11回)

会場 公民館第5研修室
定員 20人

申し込み 将棋は6月8日(水)、囲碁は6月15日(水)までに公民館(☎52-11953)へ。

加茂産野菜販売
とれたてかあちゃん市

かあちゃん市では地元で作った新鮮でおいしい野菜・果物などを定期的に販売します。

開催日 6月2日~11月29日の毎週火・木・土曜日、午後0時30分~5時

場所・問い合わせ 北宮農あぐりセンター(☎47-0100、高須町)

おもいやり講座
受講生募集



誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けるため、障がいや学び、理解し、支え合う地域づくりを目指して、おもいやり講座を開催します。

開催日／講座名 ▼6月16日

(木) 午前9時45分〜／要約筆記講座、午後1時30分〜／発達障がい講座▼22日(水) 午前10時〜／認知症講座、午後1時30分〜／介護福祉講座▼30日(木) 午前10時

〜／精神福祉講座

会場 市役所3階会議室

対象 ボランティアに興味のある人、障がいについて学びたい人

参加費 無料

申し込み 6月3日(金)までに
社会福祉協議会(☎52-6667)へ。

県民介護知識・
技術習得講座



在宅高齢者や、その介護家族等に役立つ、在宅介護の基礎的な知識や技術を分かりやすく学べる講

加茂ふれ愛セミナー 参加者募集

講義や日帰り研修を次のとおり行います。
希望日のみの参加も可能です。

会場 公民館第1研修室ほか
定員 20人 参加費 500円
時間 午前10時から

※日帰り研修は午前8時30分〜午後4時30分
※参加費とは別に教材費が14日は1,000円、21日は500円、日帰り研修は3,000円が必要。

申し込み 公民館(☎52-1953)

日時	内容	講師
6/14(火)	身体スッキリ、気分も晴れ晴れ!夏・梅雨の養生のしかたとルームスプレー作り&漢方茶	長澤奈恵さん(漢方カフェめぐり)
6/21(火)	タイルクラフト~自分だけのカフェトレーを作ってみませんか?	近藤明美さん
6/28(火)	100歳まで歩ける身体づくり~姿勢が整うと日常生活が楽に動ける~	川本朝子さん(健康運動指導士)
7/5(火)	日帰り研修 月岡公園、清津峡、魚野の里※この回のみ申し込みはできません	

座です。新潟ユニゾンプラザ(新潟市中央区上所2)やハイブ長岡(長岡市千秋3)などで開催します。詳しくは新潟県社会福祉協議会介護実習・普及センター(☎025-1281-5525)に問い合わせるか、ホームページをご覧ください(各コース定員15人程度、受講料無料)。



ホームページ

内容 寝返り、体位変換、衣類の着脱、食事介助、車いすの介護等

①介護体験・入門コース(高校生も参加できる入門講座、5時間1日間コース)
②介護技術・基本コース(在宅介護の実習中心基礎講座、5時間3日間コース)

かも健康ポイント事業
参加者を募集

③介護技術・ステップアップコース(在宅介護の技術向上のための実技のみ講座、5時間2日間コース)
※実技は濃厚接触しない方法で行います。

令和4年度の「かも健康ポイント事業」に参加を希望する人は、5月20日(金)までに申し込んでください(ホームページからも可)。詳しくは健康福祉課(☎内線164)に問い合わせください。



ホームページ

家庭犬
しつけ方教室



犬の飼い主の皆さん、正しいしつけの方法を習ってみませんか。

日時 6月7日(火) 午後7時〜9時

会場 三条東公民館(三条市興野1)

講義内容 しつけ方、犬に関する法律、日常管理と病気ほか

定員 50人 参加費 無料
申し込み 6月3日(金)までに
新潟県動物愛護協会事務局(☎361-2366)へ。

※動物愛護協会会員対象の実技(6月19日、7月3日、17日、31日)もあります。

詳しくは同事務局に問い合わせください。

特定計量器の事前調査



売買などの取引や業務の証明行為に使用される特定計量器（取引・証明用はかり）は、2年に一回定期検査を受けなければなりません。

7月の定期検査前に対象者を把握するため事前調査を行います。

前回（令和2年）定期検査を受けた人には、6月上旬に調査員が伺うので、ご協力ください。

また、定期検査を受けていない計量器を使用し商売をしている人は、検査を受けなければならぬので、商工観光課（☎内線132）へ連絡してください。

検査対象特定計量器の例

- ▼商店・露店・行商等で商品の計り売り用
- ▼病院・薬局等で使用している調剤用
- ▼病院・医院・保健所・学校・幼稚園・保育園等で使用している健康診断、身体検査用（体重計）
- ▼運送業者等が貨物運賃の算出などに使用（宅配取次店も含む）
- ▼工場・事業所などの原材料の購入・製品の販売・出荷のために使用

特設人権相談所を開設

三条市人権擁護委員協議会が差別やいじめ、誹謗中傷など人権にかかる困りごとについて無料で相談を受ける特設人権相談所を開設します（予約不要、秘密厳守）。

日時 6月7日（火）午前10時
 場所 三好市民センター
 期間 6月1日（水）～5日（日）

時間 午前8時～午後6時
 問い合わせ 加茂南小学校（☎52-0171）

（午後3時）
 会場 公民館第2研修室
 問い合わせ 市民課（☎内線111）

消防自動車など緊急走行のご理解を



消防車や救急車など緊急車両（緊急自動車）は一刻も早く災害現場に急行し、火災消火や、急病人搬送をしなければなりません。

緊急車両がスムーズに走行できるように、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、救急出動の際、救急車だけで対応が困難な場合、消防車、サイレンを吹鳴しながら現場に向かうので火災と紛らわしいと思えますが、一人でも多くの命を救うためご理解とご協力をお願いします。

①緊急車両等がサイレンを鳴らしながら近づくときは、周囲の状況にも注意して速やかに進路を譲ってください。

②交差点付近を運転中の自動車は、交差点内を避け、道路の左側に寄り停車してください。

③自転車や歩道のない道路などを歩いている人は、できるだけ道路の端に寄るなどして、速やかに進路を譲ってください。

④消火栓や防火水槽付近には駐車しないでください。

※緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、法令で義務付けられています。

問い合わせ 加茂地域消防署（☎52-11770）

新潟駅 6月4日は列車運休・バス代行輸送

新潟駅では、新潟市が進めている在来線の全線高架化工事を行うため、一部列車に伴う運休とバス代行輸送を行います。

詳しくはホームページまたは、専用ダイヤル（☎050-2016-116）



ホームページ

09、設置期間5月30日（月）～6月5日（日）へお問い合わせください。

日時 6月4日（土）終日
 ※列車の時刻変更・運休区間およびバス代行の区間・時間は線区により異なります。

南小リサイクル運動 勤体駐車場で廃品回収

勤労者体育センター駐車場にコンテナを設置し、新聞、チラシ、雑誌、ダンボールの廃品回収をし

紙漉き体験しませんか

一般（高校生以上、B5とA3ノビサイズ各1枚の紙漉き）と親子（小・中学生とその保護者、B5サイズ2枚の紙漉き）対象の紙漉き体験です（要事前申し込み、先着順）。希望の日時を申し込みください。

開催日 ▼一般（高校生以上）

6月23日（木）午前10時～、午後1時30分～

6月26日（日）午前10時～

▼親子体験（小・中学生とその保護者）

7月9日（土）午前10時～

7月10日（日）午前10時～

会場 加茂紙漉場（上町1）

募集 各回5人（親子は5組）

所要時間 1～2時間程度（参加者数による）

料金 1人（組）1,500円

※B5サイズは当日持ち帰り、A3ノビサイズは後日のお渡し。郵送希望は別途郵送代が必要。

その他 感染症対策のためマスク着用、各自朝の検温（当日）実施。

体調の優れない人は参加を控える。

申し込み 社会教育課（☎内線461）



ホームページ

社会福祉協議会 非常勤職員募集



8月採用予定の非常勤職員を募集します。外郭団体事務や生活困窮者自立支援、その他の事務業務を行います。

採用人数 2人

受験資格 次のすべてを満たす人

① 学校教育法による大学（短期大学を含む）卒業

② 社会福祉士または社会福祉主事の資格を有する人

③ 普通自動車運転免許を有する人
給与等 月額14万6千円

※賞与・社会保険あり。有給休暇等は職員休業規定による。次年度以降、正職員採用の場合があり。

試験 作文、面接

※試験日は応募者に後日連絡。

申し込み 6月30日（木）までに市販の履歴書に必要事項を記入し社会福祉協議会（☎5216667）へ。

加茂市役所の新採用職員です！



令和4年度の加茂市役所新採用職員をご紹介します。

写真左から、高山優子（税務課）、新保武尊（総務課）、安中利穂（健康福祉課）、小熊瑛美（教育委員会学校教育課）、市川諒（教育委員会庶務課）です。

市民の皆さまのために、日々成長していけるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

高齢者の知識・経験を活かす

シルバー人材センター



問い合わせ シルバー人材センター (ゆきつばき荘内☎53-1772、<https://www.sjc.ne.jp/kamo/>)

シルバー人材センターとは



シルバー人材センターは、地域の発展に寄与する目的をもった公共的な会員主体の団体で、営利を目的としていません。

会員として入会登録している高齢者の多彩な技術・経験を活用し、主に臨時的・短期的な仕事を請け負い(委任)の形式でお引き受けし、これらの皆さんに仕事をお世話するために運営されています。

シルバーの会員になりませんか



シルバー人材センターは全国各地で多くの会員が元気に活動しています。

現在、加茂市シルバー人材センターには、約500人が入会されています。「加茂市内にお住まいの原則60歳以上の人で、健康で働く意欲がありシルバー人材センターの趣旨に賛同する人」であれば、どなたでも入会できます。

シルバー人材センターは自主的な会員組織です。会員は自ら組織や事業運営に参画します。就業や収入の保障はありませんが、会員の希望と能力に応じた働き方ができます。社会のため、自らのためにも、今までに培ってきた技能や知識、豊かな経験を活かしてみませんか。

■入会手続き

シルバー人材センター事務局で、随時、入会を受け付けています。入会申し込み書に記入し、年会費千円を納めていただきます。

毎月、第2金曜日(祝

会員として就業するメリット

- ①就業を通じて、生きがい、社会参加ができる。
- ②いっしょに仕事をするにより、仲間づくりができる。
- ③能力に応じた就業により、健康の維持・増進が図られる。
- ④就業により、配分金、賃金が得られ経済的に助かる。
- ⑤就業により、地域社会の活性化に貢献できる。

■会員の交流活動 会員同士のボランティア活動、趣味のサークルなどの活動もあります。皆さんもお仲間に入りませんか。

日の場合は前日)の午前9時30分〜正午に、ゆきつばき荘で入会説明会を行っています。

※特に庭木の手入れ、草とり作業を行ってくれる会員が不足しています。興味のある人は、ぜひ、ご入会をお願いします。



技能分野
庭木の剪定、障子・ふすまの張替え、大工仕事など



一般作業分野
除草・草刈り、屋内外清掃など

サービス分野
生活援助サービス、子育て支援サービスなど

技術分野
補習教室講師、パソコン指導など



管理分野
施設管理、駐車(駐輪)場管理など

事務分野
受付事務、筆耕・宛名書きなど



折衝外交分野
販売員・店番、集金、電気・ガスの検針など



蒲原鉄道と加茂駅西口

JR加茂駅に西口が開設されたのは、昭和五十三年（一九七八）十二月で、蒲原鉄道の加茂駅としての開業であった。これによって西加茂地域の人々は、加茂駅の正面にまわらずに、地下道を通って直接乗車ホームへの出入りが可能となった。昭和六十年三月に電車の運行が廃止された後も利用されている。

加茂川改修に伴う住居の移転によって、人口が急増していた西加茂の住民にとって、加茂駅西側に改札口を設けることは長年の念願であった。昭和五十二年七月に開かれた市の駅周辺環境整備協議会

に提案された「整備計画（案）」に、加茂駅西口設置と周辺広場・関連道路の整備がもりこまれ、具体化の一步をふみ出した（『広報かも』昭和52・9・15）。

これを受け市当局は、新潟鉄道管理局や国鉄本社へ陳情したものの、赤字の国鉄では西口開設の見込みは立たなかった。唯一可能性があるのは、加茂駅に接続していた蒲原鉄道の駅を加茂駅として改築すれば、実現できるとの回答であった。

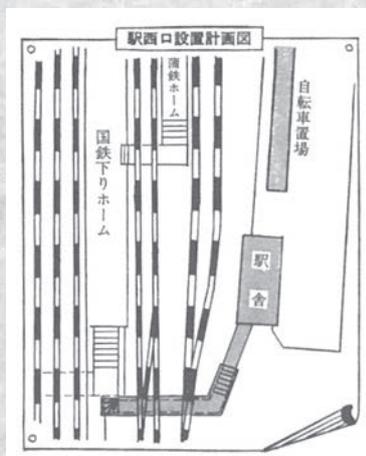
早速蒲原鉄道と協議を進めた結果、以下の二点で合意した。蒲原鉄道は自社の加茂駅として職員を配置して運営するが、建物の建築費等の経費は全額加茂市の負担とする。営業時間は、蒲原鉄道電車の始発から終電までの時間（午前六時四十分から午後八時二十五分まで）とする。

加茂市では国鉄・蒲原鉄道との協議に基づき、昭和五十三年四月に事業計画をまとめ議会の承認を得た。それによれば、①蒲原鉄道の駅舎を加茂駅西側に新築し、そこから国鉄加茂駅の下りホームに連絡する地下道（幅二・五m）を設ける、②駅前広場（六六〇㎡）と自転車置き場を整備する。

工事は、八月に着工され順調に進み、十二月二十六日に、西加茂地区の都市計画事業の目玉としての加茂駅西口がオープンした。工事費は総計約八、四〇〇万円、内訳は地下道四、五四〇万円、駅舎一、一一五万円、自転車置き場と駅前広場一、二〇〇万円、国鉄工事分の委託費六〇〇万円、発券機など備品九三八万円であった。

（『広報かも』昭和53・12・15）
（長谷川 昭二）

加茂の風土記



『広報かも』(S53.5.15発行)掲載の図面



現在のJR加茂駅西口周辺

やってみよう！手話
今回の手話・・・お菓子



右手の親指と人差し指でお菓子をつまむ形をつくり、そのまま口元に近づけます。

協力：手話サークルよつば

お菓子

一般寄附金

▼国際ソロプチミスト新潟・茜様から 30万円

加茂市へ

(ウクライナ人道危機救援金)

▼旭町区長黒博様、心遊塾塾長

河内貞夫様から
50,320円

ひろばつうしん

市内に2か所ある広場のイベントなどについてご紹介します。

【お知らせ】

乳幼児あそびの広場(市立図書館となり)は、4月から年末年始(12/29~1/3)以外は毎日開館しています。土曜日もご利用いただけますので、遊びに来てね😊

ひろばのようす

赤ちゃんコーナーができました!



乳幼児あそびの広場に、ねんねの赤ちゃんとママがゆったり過ごせるスペースを設置しました。

利用の目安は2歳未満です。

絵本のへやをリニューアル



絵本の読み聞かせやパネルシアター、手遊びなど、いつもの和室をとり出して、ひよこのへやで行っています。気軽に参加して、楽しんでくださいね!

4月の育児講習会



毎月、乳幼児あそびの広場で開催している育児講習会。4月のテーマは「親子あそび」。手遊びやふれあい遊びなどおもちゃがなくても楽しめる遊びの紹介や、風船取りゲームで体を動かしたりして楽しみました。



6月・7月のイベント予定



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止・延期になることがあります。最新の情報は市ホームページをご覧ください。事前にお問い合わせください。

イベント	日時	場所
ひろば&カフェ(要予約、6組程度)	★6月14日(火)10:20~11:00	須田憩いとあそびの広場
ひろば&カフェ『ニコニコスマイルルーム』	★7月12日(火)10:20~11:00 公認心理師によるミニ子育て講座があります	
ぴよぴよワークルーム	6月27日(月)~30日(木)・7月25日(月)~29日(金) 10:00~17:00	
身体計測・健康相談	6月2日(木)・7月7日(木) (受付)9:30~11:00	乳幼児あそびの広場 (図書館隣)
すくすく相談	6月22日(水)・7月20日(水) (受付)9:30~10:30	
絵本のへや	6月10日(金)・7月15日(金) 10:30~10:50 6月10日(金)は新潟中央短期大学臨床心理士稲場健先生による読み聞かせです。終了後は、お子さんの発達や心に関する相談ができます。	
育児講習会(要予約、10組) ※お子さんと一緒に参加できます	★6月16日(木) 10:30~11:00 テーマ「メディアが及ぼす影響」講師:公認心理師 山口笑子さん ★7月14日(木) 10:30~11:00 テーマ「子どもの食事」講師:管理栄養士 鈴木良美さん	  あそびの広場HP HPで、施設の設備やおもちゃの写真が事前に確認できます。 
ママのリフレッシュ講座 『ハンドケア』先着10組	★6月20日(月) 9:30~10:30・10:45~11:45(各5組) 講師:フェイシャルサロンオレンジドロップオーナー 坂橋くみ子さん	
親子ヨガ 対象:1、2歳の幼児と保護者 先着10組	6月21日(火) 10:00~11:00 講師:インド政府公認ヨガインストラクター 泉田郁恵さん	
ベビーマッサージ(要予約、5組程度) 対象:生後6か月までの乳児と保護者	★7月5日(火) 10:00~11:30 講師:助産師 鷺尾千恵子さん	
ぴよぴよワークルーム	6月27日(月)~30日(木)・7月25日(月)~29日(金) 10:00~17:00	
ぴよぴよハッピーバースデー	6月29日(水)・7月28日(木) 10:30~11:00	
スペシャルお楽しみデー	6月6日(月)・7月11日(月) 10:30~11:00	
本リサイクル	7月22日(金)	
体重を測れる日	毎週火曜日 10:00~11:00	

子育て支援センター お問い合わせ

乳幼児あそびの広場 神明町2丁目6番27号 ☎0256-57-0341

須田憩いとあそびの広場 大字後須田661番地1 ☎0256-53-2078

- ・時間 午前9時~午後5時
(★の日は事業のため、一般利用は午後1時から)
- ・休館日 乳:12/29~1/3
須:日曜日、12/29~1/3

暮らしのカレンダー 5月・6月

5月 23 (月) 友引	・市民大学講座「ラーメン王国にいがた」 文化会館 19:00~21:00 ・休館（市立図書館、民俗資料館、各コミセン）
24 (火) 先負	・補聴器相談 市役所相談室4 11:00~12:00 ・休館（文化会館、温水プール）
25 (水) 仏滅	・行政相談 市役所相談室1 9:00~11:30 ・心配ごと相談 市役所相談室3 9:00~15:00 ・休館（美人の湯）
26 (木) 大安	・読もう、語ろうイギリス文学 市立図書館 10:00から ・休館（BBC）
27 (金) 赤口	・古典文学の集い・万葉集 市立図書館 10:00から
28 (土) 先勝	
29 (日) 友引	Ⓜ休日当番医 徳友医院 ☎53-0167 9:00~17:00 ・新潟県知事選挙投票日 各投票所 7:00~20:00
30 (月) 大安	・市民大学講座「里山に学ぶ、その自然と楽しみ方」 文化会館 19:00~21:00 ・休館（市立図書館、民俗資料館、各コミセン）

31 (火) 赤口	・休館（文化会館、温水プール）
6月 1 (水) 先勝	・心配ごと相談 市役所相談室3 9:00~15:00
2 (木) 友引	・休館（BBC）
3 (金) 先負	
4 (土) 仏滅	
5 (日) 大安	Ⓜ休日当番医 須田医院 ☎41-5025 9:00~17:00 ・加茂川一斉清掃 加茂川河川敷 6:00~7:00 ・春季消防演習 加茂小学校 8:30から

月日	休日当番医	☎
5/22(日)	みながわ整形外科	53-3877
29(日)	徳友医院	53-0167
6/5(日)	須田医院	41-5025
12(日)	星野内科医院	41-4141
19(日)	小池内科消化器科クリニック	53-3355
26(日)	吉田内科医院	57-7511

Net119緊急通報システム 7月1日午前8時30分から運用開始

聴覚や言語機能等の障がいなどで、音声による119番通報が困難な人が、スマートフォンなどから簡単な画面操作で通報できる「Net119緊急通報システム」の運用を開始します。

3つのメリット

- ①全国どこからでも簡単操作で緊急通報ができる。
- ②GPS機能により通報者の場所が容易に特定できる
- ③文字による（チャット形式）が可能。

利用対象者 聴覚機能、音声機能、言語

機能、そしゃく機能障害またはこれらに準ずる障がい音声による119番通報が困難な人で、加茂市・田上町に在住・通勤・通学者。

事前登録 利用するには事前登録が必要です。利用案内や申請書について詳しくは加茂地域消防本部総務課（☎52-1770、FAX53-3309）にお問い合わせください。



ホームページ

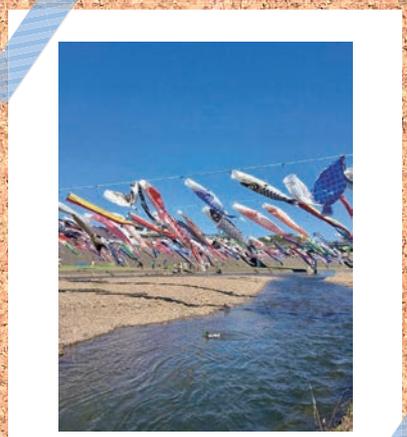


二十歳を祝う会

5月3日(火・祝)
産業センター

#かもぴく

Instagramで加茂の様子や風景の写真、自分で描いた絵を「#かもぴく」をつけて投稿していただいた中から、毎月1枚をご紹介します。



@sunlightyellow0620



問 総務課広報広聴係 (☎内線 327)



二十歳の皆さまおめでとうございます



人口のうごき 5月1日現在 世帯 10,142 (+5) 人口 25,361 (-29)
男 12,364 (-11) 女 12,997 (-18) ()内は前月比
(4月異動分) 出生7 (男4 女3) 死亡41 (男 18 女 23) 転出44 転入49

